巨　樹　と　の　出　会　い

《３》　都内の巨樹たち・・その５

本間 敏文

今回は高輪の巨樹巡りをします。メトロ南北線、都営地下鉄三田線の白金高輪駅から５分で、スダジイの巨樹に会えます。この木は「旧細川邸のシイ」と呼ばれています。旧細川邸とは、肥後熊本藩細川家の下屋敷のことで、この下屋敷は元禄１６年（１７０３年）、赤穂浪士の１７人が切腹した屋敷です。

また、ここから南に徒歩１０分ほどで、赤穂浪士の墓のある泉岳寺があります。

このスダジイの巨樹は、幹周りが８．１m、高さが１０．８m、推定樹齢が３００年以上と堂々風格を持っています。このスダジイは江戸から東京の街が度重なる火災や震災、戦災を乗り越えて発展を続けてきた姿を、静かに見つめ続けてきたことと思います。然しながら、この老木は幹の下部に大きな空洞があったため、１９８１年に大規模な外科手術を施しました。それから４０年、新しく伸びた枝からは多くの葉

が茂り、樹勢は回復しているように見えます。

スダジイの巨樹と言えば、三宅島にて２千本以上発見されています。三宅島にはスダジイの他に、タブノキ、オオシマザクラ、ヤブニッケイ等の巨樹もあり、巨樹だけで３千本以上も発見されています。三宅島は巨樹の宝庫です。

編集後記

◇私の通信（イベントカレンダー含む）の編集は、今回の冬号で終わりとなりました。長い間、皆様のご協力をいただきまして、ありがとうございました。おかげさまで、無事に発行してくることができました。

（青木 明雄）

エコシティ志木通信
第108号 2022年12月1日
〈発行〉
NPO法人 エコシティ志木
〒353-0006 埼玉県志木市館 1-1-2-108
電話/FAX 048-471-1338（天田貞）
URL http://kappa-no.net/eco-shiki/
E-mail eco-shiki@ff.e-mansion.com